令和元年6月28日

令和元年 第6回

東大和市教育委員会定例会会議録

東大和市教育委員会

令和元年第6回東大和市教育委員会定例会会議録

1. 日 時 令和元年6月28日（金曜日）午後2時00分～午後2時52分

2. 場 所 東大和市役所会議棟第6・7会議室

3. 出席委員 1番 真 如 昌 美（教育長）

2番 岩 田 圭 子

4番 新 藤 久 典

5番 内 野 裕 子

4. 欠席委員 3番 藤 宮 志津子

5. 説明職員

学校教育部長 田 村 美 砂 社会教育部長 小 俣 学

学校教育部
参 事 兼 佐 藤 洋 士 教育総務課長 石 川 博 隆

教育指導課長
建築課長兼
教育施設担当 中 橋 健 給 食 課 長 齋 藤 謙 二 郎

副 参 事
統括指導主事 吉 岡 琢 真 社会教育課長 高 田 匡 章

中央公民館長 佐 伯 芳 幸 中央図書館長 當 摩 弘

6. 書 記

庶務係長 一ツ木 正 美 主 事 後 藤 梨 里 香

○議事日程

- 第1 会議録署名委員の指名
- 第2 教育長諸務報告
- 第3 第15号報告 事務の臨時代理の承認について
- 第4 第16号報告 令和元年度東大和市社会教育関係団体連合体に対する補助金の交付に伴う答申について
- 第5 第20号議案 東大和市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
- 第6 第21号議案 東大和市文化財専門委員の委嘱について
- 第7 その他報告事項
 - (1) 学校の安全管理について
 - (2) 東大和市学校の適正規模等のあり方検討会議からの意見書について
 - (3) 平成31年度東大和市立小学校及び小・中学校特別支援学級用教科用図書採択についての進捗状況、経過報告について
 - (4) P T A 連合協議会と教育委員各位との懇談会について
 - (5) 東大和市民プールのオープンについて
 - (6) 東大和市立中央図書館会議室の自習室の開放（試行）について

◎開会の辞

○真如教育長 それでは、ただいまから令和元年第6回東大和市教育委員会定例会を開催いたします。

◎日程第1 会議録署名委員の指名

○真如教育長 日程第1、会議録署名委員の指名を行います。
会議録署名委員は、岩田委員をお願いいたします。

◎日程第2 教育長諸務報告

○真如教育長 日程第2、教育長諸務報告を行います。

令和元年5月28日から令和元年6月27日までの教育長諸務報告であります。

5月28日、火曜日、令和元年度学校保健運営連絡会に出席をいたしました。

5月31日、金曜日、関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会に出席をいたしました。会場は山梨県の北杜市というところであります。岩田委員、藤宮委員、内野委員と出席をいたしました。

6月1日、土曜日、市内全中学校の運動会を視察いたしました。

6月2日、日曜日、環境市民の集いに出席をいたしました。

6月4日、火曜日、東京都立東大和高等学校の運動会を視察いたしました。

6月5日、水曜日、演劇鑑賞教室の心の劇場を視察いたしました。会場は府中市の府中の森芸術劇場で、演目は「カモメに飛ぶことを教えた猫」という演目でした。30年ぶりに取り扱った内容だと言っておりました。2時間程の劇でしたが、子どもたちは集中して見ておりました。非常にいい経験と学習をしてきたなと思っております。また、子どもたちが良く挨拶してくれます。先生方が私に挨拶をするものですから一緒に子どもたちも挨拶をするのですけれども、本当に良く挨拶のできる子どもたちに成長したなという気がいたしました。

6月6日、木曜日、東大和州市制50周年記念事業及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組推進本部会議に出席をいたしました。

6月9日、土曜日、東大和市水防訓練に出席をいたしました。

6月10日、月曜日から6月27日、木曜日まで、令和元年第2回市議会定例会に

出席をいたしました。

6月15日、土曜日、中央公民館まつりの開会式に出席をいたしました。当日雨でしたけれども、中央公民館には随分多くの人たちが足を運んでくださりまして、またそれをお迎えする人たちも非常にいろいろなことを工夫しながら発表なりをしていただいたので、参加した人たちにとって非常に楽しい2日間になったと思っております。

6月21日、金曜日、校長会の役員会に出席をいたしました。

6月23日、日曜日、東京都車いすバスケットボール大会三澤記念大会を視察いたしました。

6月24日、月曜日、第十小学校を訪問いたしました。その後、学校の適正規模等のあり方検討委員会にも出席をいたしました。

以上でございます。

ただいまの報告につきまして、ご質疑等ございましたら、ご発言をお願いいたします。

(発言する者なし)

○真如教育長 ないようですので、教育長諸務報告を終わります。

◎日程第3 第15号報告 事務の臨時代理の承認について

○真如教育長 日程第3、第15号報告 事務の臨時代理の承認について、本件を議題に供します。

報告の説明をお願いいたします。

学校教育部長。

○田村学校教育部長 ただいま議題となりました第15号報告 事務の臨時代理の承認についてにつきまして、提案理由並びに内容のご説明を申し上げます。

本件は、平成31年度東大和市一般会計補正予算（第1号）であります。一般会計補正予算（第1号）は、令和元年第2回市議会定例会に第35号議案として提出され、6月10日に原案どおり可決されておりますが、前回の教育委員会定例会開催時点では、市長との予算の最終調整が終了しておりませんでした。その結果、市議会に提出する前に教育委員会定例会に付すことができず、令和元年5月31日付で事務の臨時代理をさせていただきましたので、今回の教育委員会定例会にてご報告申し上げ、承認をお願いするものであります。

内容につきまして、ご説明を申し上げます。

それでは、資料に基づきまして、平成31年度東大和市一般会計補正予算（第1号）のうち、学校教育に関する概要につきましてご説明を申し上げます。

資料の1ページ、2ページをお開きください。

歳入でございます。

そちらの一番下段をご覧ください。15款都支出金、2項都補助金、8目教育費都補助金、1節教育総務費補助金は100万円の増額でございます。

2ページの説明欄をご覧ください。

学力格差解消推進校として、第五小学校及び第三中学校が指定されたことによるものでございます。

資料の3ページ、4ページをお開きください。

3項委託金、6目教育費委託金、1節教育総務費委託金は340万7,000円の増額であります。

4ページの説明欄をご覧ください。

人権尊重教育推進校事業委託金として、今年度、第四中学校が指定を受けたことで事業費の10分の10が委託金として交付されることに伴い、35万7,000円を予算措置するものでございます。

続きまして、その下、オリンピック・パラリンピック教育推進事業委託金は275万円であります。都内全ての公立学校においてオリンピック・パラリンピック教育を実施するものでありまして、小・中学校全15校を対象とするものであります。委託金の内訳ですが、1校当たり15万円でございますが、第六小学校及び第八小学校は、オリンピック・パラリンピック教育アワード校の指定を受けているため、35万円であります。また第一小学校は、パラリンピック競技応援校観戦促進型の指定を受けているため、25万円となっております。

次に、プログラミング教育推進校事業委託金は30万円ですが、2020年よりプログラミング教育が小学校において導入されることに伴い、第二小学校が平成30年度に引き続き推進校に指定されたことによるものであります。

次に、歳出でございますが、5ページ、6ページをお開きください。

10款教育費、1項教育総務費、3目教育指導費、6ページにまたぎますが19節負担金補助及び交付金は440万7,000円の増額であります。

6ページの説明欄をご覧ください。

事業番号11の教育指導管理事務費は35万7,000円の増額であります。人権尊重教育を一層充実させるため、人権尊重教育推進校に第四中学校が指定されたことにより、人権尊重教育推進校事業補助金として支出するための増額であります。

次に、事業番号14の学校行事・部活動等運営支援事業費は275万円の増額であります。歳入のところでもご説明いたしましたが、都内全ての公立学校においてオリンピック・パラリンピック教育を実施するため、オリンピック・パラリンピック教育推進事業補助金として支出するための増額であります。

次に、事業番号17の情報教育推進事業費は30万円の増額であります。こちらも歳入のところでもご説明いたしましたが、2020年よりプログラミング教育が小学校において導入されることに伴い、推進校の指定を受けた第二小学校に対し、補助金として支出するための増額であります。

次に、事業番号18の学力・授業力向上推進事業費は100万円の増額であります。こちらも歳入のところでもご説明いたしましたが、学力の定着と伸長を図るため、学力格差解消推進校に指定された第五小学校及び第三中学校に対し、補助金として支出するための増額であります。

続きまして、同じく10款教育費、2項小学校費、1目学校管理費、13節委託料は2,288万円の増額であります。小学校体育館の空調設備設置工事に向け、実施設計委託料として8校分を計上したものであります。2校につきましてはリースによる設置を予定しておりますことから、工事実施設計委託料は伴わないため、計上はしておりません。今回の小・中学校体育館への空調設備の導入を進めるに当たりまして、国や東京都の補助、あるいは地方債の活用など、最も市財政の負担が軽減されるよう検討をいたしました。その中の条件によりまして、補助後10年未満に市が財産処分を行った場合には、残存期間の補助金の返還を求められる可能性もあるため、今後の児童・生徒数の減少も視野に入れ、学校が統廃合となった場合にも柔軟に対応できるよう2校については期間の短いリースを選択したものであります。

続きまして、7ページ、8ページをお開きください。

同じく10款教育費、3項中学校費、1目学校管理費、13節委託料は1,540万円の増額であります。中学校体育館の空調設備設置工事に向け、実施設計委託料として5校分を計上したものであります。

以上でございます。よろしく願いいたします。

○真如教育長 説明が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、質疑を終了いたします。

お諮りいたします。

日程第3、第15号報告 事務の臨時代理の承認について、本件を承認することにご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 ご異議なしと認め、第15号報告 事務の臨時代理の承認について、本件を承認と決めます。

◎日程第4 第16号報告 令和元年度東大和市社会教育関係団体連
合体に対する補助金の交付に伴う答申に
ついて

○真如教育長 日程第4、第16号報告 令和元年度東大和市社会教育関係団体連
合体に対する補助金の交付に伴う答申について、本件を議題に供します。

報告の説明をお願いいたします。

社会教育部長。

○小俣社会教育部長 ただいま議題となりました第16号報告 令和元年度東大和市
社会教育関係団体連合体に対する補助金の交付に伴う答申についてにつきまして、
提案理由並びに内容のご説明を申し上げます。

本件は、令和元年5月21日付で東大和市教育委員会から東大和市社会教育委員
会議へ諮問した内容に対する答申であります。答申の内容によります補助金総額
384万7,000円につきましては、昨年度交付いたしました7団体に対しまして、諮
問と同額の内訳で交付をするものでございます。

また、答申には付帯意見がございましたので、ここで読み上げをさせていただ
きたいと存じます。

答申書の3、付帯意見のところをご覧ください。

社会教育関係団体の活動は、スポーツ文化をはじめとする市民の様々な社会教
育活動の中核を担うとともに市民と行政との協働のまちづくりの一端を担ってお
ります。

現在、東大和市社会教育関係団体、これは団体が抜けておりますが、関係団体連合体は、7団体で構成をされておりますが、各団体を取り巻く環境が年々変化している中で、相互に連携を図り横のつながりを緊密にしていくことが、本市におけるこれからの社会教育活動のさらなる振興に大きな力になると考えます。

厳しい市の財政状況ではありますが、社会教育関係団体の活動が地域の教育力を高める原動力の一つであるという考え方に立ち、引き続き適切な配慮をしていただくようお願いいたします。

以上が付帯意見でございます。

なお、今後は市の補助金交付要綱に基づきまして、交付決定等の手続を進めてまいります。

以上でございます。どうぞよろしくようお願い申し上げます。

○真如教育長 説明が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、質疑を終了いたします。

お諮りいたします。

日程第4、第16号報告 令和元年度東大和市社会教育関係団体連合体に対する補助金の交付に伴う答申について、本件を承認することにご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 ご異議なしと認め、第16号報告 令和元年度東大和市社会教育関係団体連合体に対する補助金の交付に伴う答申について、本件を承認と決めます。

◎日程第5 第20号議案 東大和市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

○真如教育長 日程第5、第20号議案 東大和市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について、本件を議題に供します。

議案の説明をお願いいたします。

学校教育部長。

○田村学校教育部長 ただいま議題となりました第20号議案 東大和市学校給食センター運営委員会委員の委嘱についてにつきまして、提案理由並びに内容をご説

明申し上げます。

東大和市学校給食センター運営委員会の委員のうち、小・中学校のPTA会長及び学識経験者に変更がありました。新しく委員になられる11人の方の住所、氏名等は議案書のとおりであります。

なお、任期であります。PTA会長につきましては、令和元年7月1日から会長の職にある間、学識経験者につきましては、令和元年7月1日から令和3年6月30日までであります。

以上でございます。よろしくお願い申し上げます。

○真如教育長 説明が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、ご異議なしと認め、第20号議案 東大和市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について、本件を承認と決めます。

◎日程第6 第21号議案 東大和市文化財専門委員の委嘱について

○真如教育長 日程第6、第21号議案 東大和市文化財専門委員の委嘱について、本件を議題に供します。

議案の説明をお願いいたします。

社会教育部長。

○小俣社会教育部長 ただいま議題となりました第21号議案 東大和市文化財専門委員の委嘱についてにつきまして、提案理由並びに内容のご説明を申し上げます。

現在の文化財専門委員の任期は、本年6月30日をもって任期満了となりますことから、次期の委員についてご提案申し上げるものであります。

文化財専門委員は、東大和市文化財専門委員の設置に関する条例第3条第2項の規定により、学識経験者の中から委嘱するものでございます。ご提案いたしました委員につきましては、お手元の議案書に記載のとおり10人の方で、そのうち9人は再任、お一人が新任となっております。

なお、任期は令和元年7月1日から令和2年6月30日までの2年間でございます。

以上でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○真如教育長 説明が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

新藤委員。

○新藤委員 任期ですけれども、2年ですか。それとも1年。令和元年7月1日から令和2年6月という1年間の任期ですけれども、2年間ですと令和3年6月ですよ。

○真如教育長 社会教育課長。

○高田社会教育課長 申し訳ございません。任期ですけれども、2年間ですので、令和元年7月1日から、令和3年6月30日でございます。

○新藤委員 わかりました。了解です。

○真如教育長 よろしいですか。

岩田委員。

○岩田委員 この専門委員の方の中に住所が東大和市ではない方もいらっしゃるのですけれども、何か東大和市にかかわりがあって選ばれたという理解になるのですか。

○真如教育長 社会教育課長。

○高田社会教育課長 今回、特に新任ということで入っていただきました宮本委員につきましては、平成29年度から郷土博物館において機織り機の修復等、そういった事業にもかかわっていらっしゃる、また他市の文化財保護審議会委員なども歴任されている関係で、適任ということで選ばせてもらいました。

ほかの委員につきましても、それなりの経験があるということと、一番右の欄です。備考欄に書かせていただいているのですけれども、専門性がある中で、非常に知識とか経験が豊富という中で選ばせてもらっているところであります。

以上でございます。

○真如教育長 よろしいですか。ほかにございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、質疑を終了いたします。

お諮りいたします。

日程第6、第21号議案 東大和市文化財専門委員の委嘱について、本件を承認することにご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 ご異議なしと認め、第21号議案 東大和市文化財専門委員の委嘱に

ついて、本件を承認と決めます。

○真如教育長 次に入る前に、学校給食センター運営委員会委員の委嘱について議題にいたしましたけれども、最後のところで質疑を終了してご異議ございませんかというその部分について確認をしていなかったということですので、改めてその部分だけもう一度話をしたいと思います。

お諮りいたします。

日程第5、第20号議案 東大和市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について、本件を承認することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 異議なしということで、ありがとうございました。

それでは、先に進みます。

◎日程第7 その他報告事項

○真如教育長 日程第7、その他報告事項を行います。

報告事項(1) 学校の安全管理について、本件の報告をお願いいたします。

学校教育部長。

○田村学校教育部長 こちらの報告につきましては、特に資料などはございません。報告をさせていただきます。

このたび、学校の安全管理につきまして、地域の方からさまざま安全管理についてご意見をいただきました。例えばですけれども、鍵が長年壊れてそのままになっている箇所があるですとか、学校の昇降口の屋根の上に2階から出ているようなお子さんの足跡が見受けられるですとか、幾つか安全管理で危ないのではないかとこのところでご意見をいただきました。

また、その中にまた安全管理とは少し離れますけれども、学校に夕方から勤務しております施設管理員という、今はシルバー人材センターから来ている方がいらっしゃるけれども、その方について、学校の中ですとか保護者の方ですとかが警備員と呼んでいらっしゃるということで、その方たちは警備員ではないのですが、そういうことが長年呼ばれているようだ。また警備員という名前が掲示されたりということがされているという現状がありますよというご指摘をいただきました。警備業法に定める警備業務を担っていない方を警備員と呼んだり、

あるいは表示したりしてはならないということでご指摘を受けたものでございます。

また、先般、川崎市の登戸での事件もありましたので、そういったことをいろいろ含めまして、学校の防犯面も含め、ポイントを幾つか絞って学校の点検を行いました。教育長、それから教育総務課長、それから教育施設担当の副参事、それから私のほうでポイントを絞ってですので全部というわけではございませんけれども、各学校を回ってみました。

各学校では、日ごろより安全な学校づくりにはもちろん努めているところですが、外部の目というところでもいただきますと、新たな視点ということで今まで気づかなかったような改善点を改めて気づかせていただけるということでは、今回改めて良かったなと思っております。

今後もこのような地域の方の声を大事にしながら、また教育委員の皆さまには、学校訪問など行っていただいたときに見ていただいておりますけれども、ぜひこれからも教育委員の皆さまにも引き続き安全管理という視点でも学校を見ていただいて、何かお気づきの点がありましたら、ぜひ学校のほうにご指摘いただければより良い学校になっていくのかなと思っておりますので、また引き続きというところで重ね重ねよろしくお願ひいたしたいと思っております。

私からは以上です。どうぞよろしくお願ひいたします。

○真如教育長 報告が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、質疑を終了いたします。

報告事項(2) 東大和市学校の適正規模等のあり方検討会議からの意見書について、本件の報告をお願いいたします。

教育総務課長。

○石川教育総務課長 それでは、その他報告の資料(2)をご覧ください。

本資料でございますけれども、こちらは去る6月26日の水曜日に東大和市学校の適正規模等のあり方検討会議の正副議長から教育長宛てに提出されました今後の東大和市立学校の適正規模・適正配置等のあり方に関する意見書ということでございます。

去る平成25年3月に東大和市学校の適正規模・適正配置のあり方検討委員会か

ら提出がありました報告書から6年が現在経過しておりますけれども、その間、東大和市の教育を取り巻く環境というのは大きく変化しているところでございます。

今から6年前にその報告書の中では、今後、いわゆる35人の学級編制が拡大、進展する可能性が高いこと、都営住宅の建て替えやモノレール沿線の大規模集合住宅の開発等が見込まれておりましたので、就学人口が増加するであろうという見込みでありまして、当時、標準規模が12クラスから18クラスですが、こちらの学級数を下回っていた学校においても、学級数が増加するのではないかと、これらの動向を慎重に見極めることになりまして、統廃合の議論は見送られてきたという状況でございました。平成25年度からこの間、実際ですと、就学人口につきましては報告書で増加の傾向ということで推計をしていたのですが、実際には減少傾向に向かっています。35人学級編制につきましては、こちらは全く進展を見せていないという状況がございます。それからほとんどの学校施設が建築後45年以上経過してございまして、老朽化の問題でそれを維持管理や修繕など更新をするための財源の問題が課題としてあらわれてきているというところでございます。

そこで、教育委員会におきましては、今後の東大和市立学校の適正規模や適正配置等の新しい方針及び計画策定の参考とするために、教育関係者、学識経験者、元教育委員、それから元行政経験者からなりますこの東大和市学校の適正規模等のあり方検討会議を設置いたしまして、さまざまな視点から検討を重ね、ご意見をいただいております。

ここで、あり方検討会議から意見集約の結果としまして、教育長宛てに別添の資料、意見書が提出されましたので、皆さんに簡単なお報告を申し上げます。

1枚おめくりいただければと思います。

まず、1ページ目でございます。こちらははじめにといたしまして、あり方検討会議の設置の経過について簡単に触れてございます。

2ページ目をご覧ください。

2ページ以降、こちらはこれまでの経緯としまして、平成13年11月から16年3月までの学校規模等適正化審議会におけます検討結果と、それから次のページが平成22年1月から25年2月までの学校規模等のあり方検討委員会におけます検討

経過の概要を簡単にまとめたものでございます。

続きまして、5ページをご覧ください。

2としまして、ここからがこのあり方検討会議におけます検討経緯が記載されているところでございます。

ここの(1)としまして、大きく次の3つの課題につきまして、委員の皆さまから多角的な視点からご意見をいただいております。1つ目としまして、少子化による将来の就学人口の減少と35人学級の編制計画がストップしている状況、そして19ページに飛んでしまいますけれども、②としまして、今東大和市でつくっております東大和市公共施設等総合管理計画とマネジメント行動計画の確認ということでございます。同じく19ページの③としましての特別支援教育についてということで、これらの点におきまして、委員の皆さんからさまざま意見をいただいた上で、お互いの共通認識に立った上で、20ページ以降になります(2)としまして、学校の適正規模・適正配置等に向けて、さまざま事例を取り上げましてシミュレーションを行ったというところでございます。

1つとしましては、21ページ以降、学校の適正規模・配置等の適正化につきまして、もう一つはページが飛びますけれども、31ページ以降の通学区域の一部変更についてというところでございます。こちら、2つともそれぞれ密接に関連し合っておりますので、それぞれ明確に2つに分けて別に検討したわけではございませんけれども、配置の適正化、それから通学区域の一部変更についてそれぞれさまざま検討しているところでございます。これらのシミュレーションというのは、さきに申し上げました2つの審議会等の会議においても検討が加えられた内容でございます。今回は、今後の最新の就学人口の推計をもとに改めて検討を加えた内容ということになってございます。

途中で表やグラフが挟まって混在してしまっていて、少々わかりづらくなってございますけれども、詳細につきましては、後ほどお目を通していただければと思いますので、ここでの説明は省略させていただきます。

それから、34ページをお開き願います。

3としまして、今後の東大和市立学校の適正規模・適正配置等のあり方に係る意見としまして、検討会議で意見集約した内容が記載されてございます。こちらを要約いたしますと、この黒いダイヤ型の部分でございますけれども、今後の就学人口の推計によりまして、学校教育法施行規則に定めます標準学級数が12から

18クラスを下回る状態が中長期的に続く学校については、統合等を模索することもやむを得ないというご意見でございます。2つ目が、統合等が具体的になる場合は、全校の通学区域の変更も視野に検討する必要があると思います。3つ目でございますが、東大和市公共施設等総合管理計画等に基づき、老朽化する学校施設の取組が急務であると、適正規模・適正配置等への対策の検討は、学習環境の整備・充実を進めるためには避けることができない状況であります。4つ目としまして、適正規模・適正配置等の検討の中、特別支援教育推進のための人的・物的の整備も重要であると意見をまとめていただいたところでございます。

35ページ以降は、おわりにということで、統廃合はやむを得ないとなりましたが、通学区域の変更等もできるだけ児童・生徒の通学上の安全性や負担軽減に配慮してほしいなど、公共施設等総合管理計画をはじめ、インクルーシブ教育を踏まえた特別支援教育推進計画なども視野に入れて、東大和市の学校教育の一層の充実を期待することでこちらの意見書を結んでいるところでございます。

その後、巻末参考資料としまして、現在の教育委員会におけます適正規模・適正配置等の方針は平成25年5月に教育委員会として策定しているものでございます。この会議の設置要綱、あり方検討会議の委員さんの名簿、そして、その検討経過で参考資料1から4まで、それから現在の小・中学校の通学区域図が参考資料5、6という形でまとめられているものでございます。

今後、教育委員会におきましては、庁議にこの意見書の受領の報告を行いまして、その意見書の要旨を踏まえまして、今後の東大和市立学校の適正規模及び適正配置等の方針案及び新しい東大和市小・中学校の配置に関する計画案の策定を進めていきたいと考えているところでございます。

私からの報告、説明は以上になります。よろしくお願いいたします。

○真如教育長 報告が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、またご自宅に戻ったらじっくりと目を通していただきたいと思います。

それでは、質疑を終了いたします。

続いて、報告事項(3)平成31年度東大和市立小学校及び小・中学校特別支援学級用教科用図書の採択についての進捗状況、経過報告について、本件の報告を

お願いいたします。

統括指導主事。

○吉岡統括指導主事 その他報告（3）平成31年度東大和市立小学校及び小・中学校特別支援学級用教科用図書採択についての進捗状況、経過報告についてご説明いたします。

資料はございません。

去る5月21日、火曜日に第1回教科書調査部会を行い、全ての教科書調査部会が一堂に会して実施いたしました。その後、各調査部会ごとに6月20日、木曜日までの間にそれぞれの日程を決めて、第2回目以降の調査部会を実施してまいります。

なお、特別支援教育学級部会においては、第2回を6月6日、木曜日に実施し、あきる野市教育委員会が設置しております教科書センターに行きまして、一般図書を閲覧してまいりました。その後、6月27日、木曜日に第2回教科書採択資料作成会議を実施し、各調査部会から調査結果と保護者及び学校からの意見聴取結果の報告があり、報告書作成に向けて協議を行いました。

今後につきましては、報告書の完成を目指して、次回7月9日、火曜日の第3回資料作成会議に提出する資料をまとめているところでございます。また、8月8日、木曜日に行うことになりました臨時教育委員会において、資料作成会議による調査報告、調査報告に対する教育委員の皆さまによる質疑、そして審議及び採択を行っていきたいと考えてございます。

なお、先日の教育懇談会で通知させていただいておりますが、教科書採択に係る勉強会について改めてご案内いたします。第1回を本日、6月28日、金曜日、本定例会終了後に行わせていただきます。よろしく申し上げます。また第2回を7月5日、金曜日に行います。教育委員懇談会終了後となります。第3回を7月17日、水曜日、午後2時から4時、中央図書館において実施します。また予備日として7月23日、火曜日もございますが、3回で終了いたしましたら実施しない予備日ということになってございますので、よろしく申し上げます。

以上で報告を終わります。

○真如教育長 報告が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

（発言する者なし）

○真如教育長 それでは、質疑を終了いたします。

続いて、報告事項（４）PTA連合協議会と教育委員各位との懇談会について、本件の報告をお願いいたします。

社会教育課長。

○高田社会教育課長 それでは、資料のほうはその他報告（４）をご覧くださいと思います。

PTA連合協議会と教育委員各位との懇談会についてであります。

過日、懇談会の日程につきまして調整をさせていただきまして、ありがとうございました。その結果、令和元年7月10日、水曜日、午後7時からということで決定をさせていただきましたので、出席のほうよろしくをお願いいたします。

場所につきましては、市役所会議棟第6会議室、今いらっしゃるこちらが会場となります。

テーマにつきましては、現在まだ仮ではございますけれども、2つほど上がってきております。まず1つ目が「先生方の働き方改革を行うにあたって、生徒へのメリット・デメリット」、2つ目も仮ではございますけれども、「子どもたちの安全を守るための対策について」であります。

7月10日、水曜日の当日の進め方につきましては、7月5日の教育委員懇談会でまた改めて調整をさせていただきたいと思います。今日は日程、それから場所、そしてテーマの報告であります。

以上でございます。

○真如教育長 報告が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

どうぞ。

○新藤委員 準備等よろしくお願ひしたいと思いますが、そのテーマのところでは気になるのが、先生方の働き方改革を行うにあたって、生徒へのメリット・デメリットということですが、生徒たちにデメリットが出るような働き方改革は、それは働き方改革とは言わないのではないかなと思うので、このメリット・デメリットという考え方自体、もし保護者の方が働き方改革をすることによって子どもたちが不利をこうむることがあるのではないかというそういう不安を持っているとすれば、やはりそれを払拭するような改革ではないのだということを明確にしていかないと、やはり何かメリットもあるけれども、デメリットもあるという

議論ではないと思いますが、いかがでしょうか。

○真如教育長 社会教育課長。

○高田社会教育課長 このテーマにつきましては、今のところ、PTA連合協議会で挙がってきているテーマでありますので、まだ決定ではございません。この場でもしご意見をいただけるようであれば、またPTA連合協議会のほうにお話を戻しながらテーマも含めて調整することが可能であろうと考えております。

以上でございます。

○真如教育長 では、そのようにお願いいたします。

ほかにございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 なければ、質疑を終了いたします。

報告事項(5) 東大和市民プールのオープンについて、本件の報告をお願いいたします。

社会教育課長。

○高田社会教育課長 それでは、東大和市民プールのオープンについて、ご説明をさせていただきます。

資料は、その他報告(5)をご覧くださいと思います。

1といたしまして、開場日であります。市民プールは、令和元年7月13日、土曜日から9月1日、日曜日までの51日間オープンいたします。

2といたしまして、無料開放であります。初日の7月13日、土曜日は無料で開放するものであります。

3、開場時間についてであります。午前10時から午後6時までとするものであります。ただし、7月16日、火曜日から19日、金曜日までは、午後1時30分から午後6時までとするものであります。

記載はございませんが料金について申し上げますと、2時間制となっております。大人は2時間300円、中学生は100円、小学生は50円、幼児は無料となっております。なお、1時間超過するごとにまた超過料金が発生するものであります。

4といたしまして、ポイントカードであります。指定管理者のほうでポイントカードを作成いたしまして、利用10回につき2時間の無料というそういった取り扱いとなります。

5といたしまして、イベントについてであります。不定期ではございますが、

ビンゴ大会を予定しているということでもあります。ロッカーの番号と一致する番号となった場合には、ドリンク等が当たるものであります。

市民への周知についてであります。記載はありませんけれども、7月1日号の市報、それからホームページ等を通じて行っていきたいと思います。

最後になりますけれども、期間中は事故やけががないように、指定管理者と連携して情報を共有しながら運営していきたいと考えております。

以上でございます。

○真如教育長 説明が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、質疑を終了いたします。

報告事項(6)東大和市立中央図書館会議室の自習室の開放(試行)について、本件の報告をお願いいたします。

中央図書館長。

○當摩中央図書館長 それでは、その他報告事項の資料(6)をご覧いただきたいと思っております。

東大和市立中央図書館会議室の自習室の開放(試行)についてでございます。

この事業は、例年小・中学校の長期休業期間等を利用して、中央図書館の2階の会議室を自習室として開放するという事業であります。今年度につきましても、この夏休みの期間を利用して自習室として開放させていただきたいと思っております。

変更されているところだけご紹介していきますと、2番の対象者等で、図書館の利用カードを所持している第5学年以上の小学生、中学生、高校生、今回からさらに大学生を明記いたしまして、この部分を追加しております。及び進学希望の方にしております。

3番目の実施期間及び利用時間についてですが、実施期間については、令和元年7月6日、土曜日から9月15日、日曜日の間の土曜日、日曜日及び学校夏季休業期間で具体的には7月20日から9月1日までとなります。今回追加になりましたのが、7月上旬の土曜日、日曜日を新たに加えたということと、9月15日までの土曜日、日曜日だけですが、こちらも開放期間を増やしました。合計で延べ44日間の開放になります。

あと、利用時間や定員、参加に関する制限といったものについては、従来どおりに考えております。

説明については、以上です。

○真如教育長 報告が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

どうぞ。

○新藤委員 いただいた資料で、令和元年第2回市議会定例会の一般質問の通告書の中で、床鍋議員さんでしょうか。中学生の学習スペースについてというご質問があったようですが、これの質問の趣旨と、それからそれに対する教育委員会からの答弁というのでしょうか、それで何かあれば報告いただければと思います。

○真如教育長 中央図書館長。

○當摩中央図書館長 第2回市議会定例会で床鍋議員からご質問いただきました内容によりますと、市内に子どもたちが放課後の居場所として学習できるようなスペースが必要ではないかというご趣旨だったと思います。その中で図書館につきましては、今までもその会議室を自習室として開放している関係で、今後の取組とあと実態のご質問をいただいております。

少しずつ、実施日や対象者を少しずつ拡大していってございまして、その点についてはご理解いただきまして、今後も試行を続けていくということでご説明してございまして、その点についてはそのまま継続をお願いしたいという答弁をさせていただきます。

以上です。

○新藤委員 わかりました。ありがとうございます。

○真如教育長 ほかにございますか。

試行何年目になりますか。

中央図書館長。

○當摩中央図書館長 平成27年12月にスタートしておりますので、4年目です。

○真如教育長 わかりました。

それでは、質疑を終了いたします。

これで、その他報告事項は終了いたしました。

◎閉会の辞

○真如教育長 以上をもちまして、本日予定しておりました議事日程は全て終了いたしました。

これをもって令和元年第6回東大和市教育委員会定例会を閉会といたします。

午後 2時52分閉会

以上の会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため、ここに署名する。

東大和市教育委員会教育長 真如 昌美

会議録署名委員 岩田 圭子